

令和5年(2023)1月 『藁って、なんてサスティナブル』

令和4年12月4日、松子の広場で、今年の緑米の稲藁を使って、しめ飾りづくりを行いました。しめ飾りの形は、地方によって違ったり、玄関やかまどなど、飾る場所によってもかわったりするそうです。

そしていよいよ講師の方の指導で、しめ飾りづくりが始まりました。手を使って縄をないながら根元を足で押さえてと、ヨガさながらの体勢で、悪戦苦闘しながら、大人も子どもも、とても良い経験になりました。

また、稲藁を使った藁ござづくりも行い、子ども達は、大喜びで自分が座るサイズの藁ござを作って持ち帰りました。持ち帰って座ってみると、本当にあたたかくてビックリ。講師の方が手品みたいに作ってくださった、藁の蛙や馬も持ち帰り、家に飾りました。

最後は土に還る存在なのに、何でもつくれてしまう藁のすごさと、講師の方々の手先の知性の高さに驚かされた1日でした。

<問合せ先>

増田 090-8045-0606 小池 070-4027-7098

Facebook「一宮ネイチャークラブ」で検索してください。

会員募集中！

